

菌士郎[®]牛乳テスト Ver.2

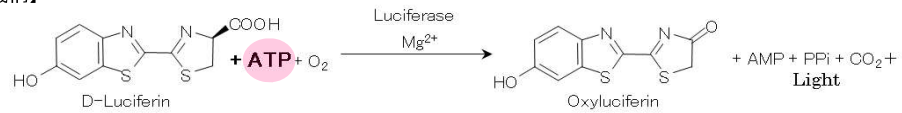
KGT2-100



概要	<p>ATP法を利用して、牛乳中の生菌数を迅速に測定するキットです。</p> <p>専用の前処理試薬により、牛乳中の発光阻害成分と菌体を分離してバックグラウンドATPを分解することで、菌由来のATPを高感度に測定することができます。</p>
希望小売価格 (税別)	39,600円
製品構成	<p>ATP発光試薬 Ver.2 (凍結乾燥品)</p> <p>ATP発光試薬溶解液 (12 ml)</p> <p>ATP抽出試薬 (12 ml)</p> <p>ATP標準試薬 (2x10⁻⁹M、5 ml)</p> <p>試薬A (55 ml)</p> <p>試薬B (12 ml)</p>
保存条件	<p>-20℃、遮光</p> <p>※調製後の発光試薬は、-80℃</p>

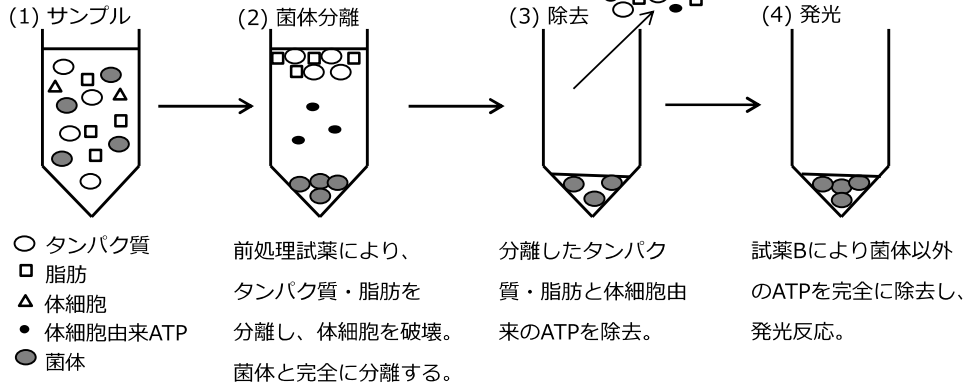
【ホタル・ルシフェラーゼ発光反応機構】

発光量 (RLU) を
ルミノメーターで測定



本製品は、ATP法を利用して、牛乳・生乳・乳飲料中の一般生菌数を迅速に測定する試薬キットです。専用の前処理試薬により、牛乳・生乳・乳飲料中の発光阻害成分（タンパク質・脂肪）と菌体を効率よく分離でき、体細胞由来のバックグラウンドATPを分解することが可能です。そのため、生菌由来のATPのみを高感度に測定できます。

＜測定原理＞



牛乳・乳飲料以外の検体で生菌数を測定したい場合は、下記製品を参照

* 菌士郎® ATP発光キット Ver.2
(製品コード：LL100-1-2)

* 菌士郎® 高感度ATP発光キット
(製品コード：LL100-1-2HS)

* 菌士郎® Bact-Collect ATP発光キット
(製品コード：LL100-BCHS)

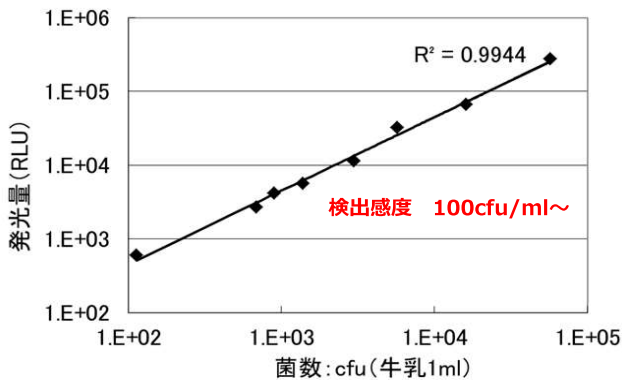


Fig.1 牛乳中の菌数と発光量の関係

※ 「ATP法による発光量の測定値」と「培養法による生菌数のカウント値」の2つのデータから検量線を作成。

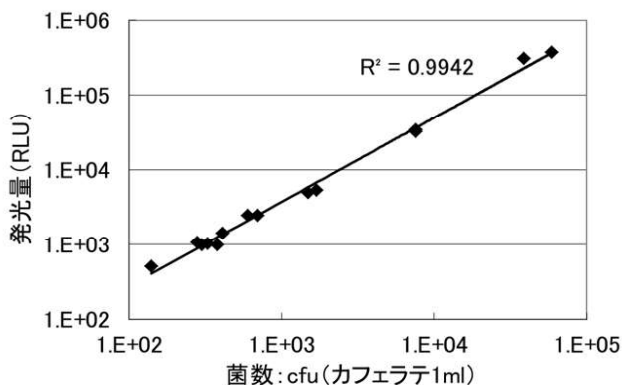


Fig.2 乳飲料中の菌数と発光量の関係